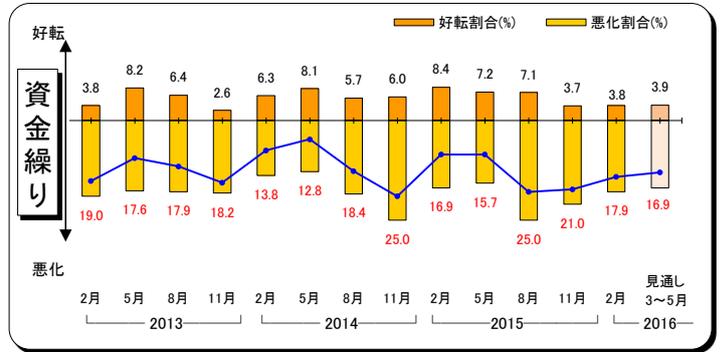
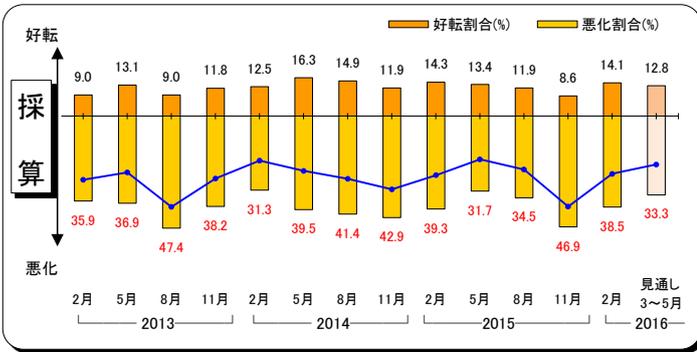
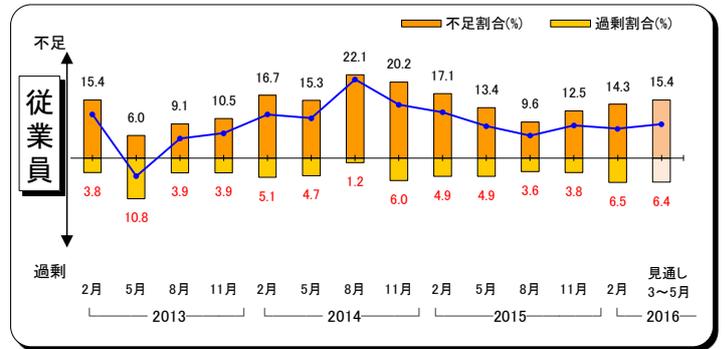
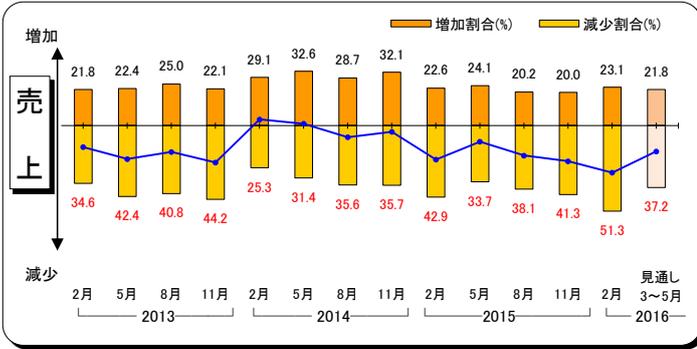
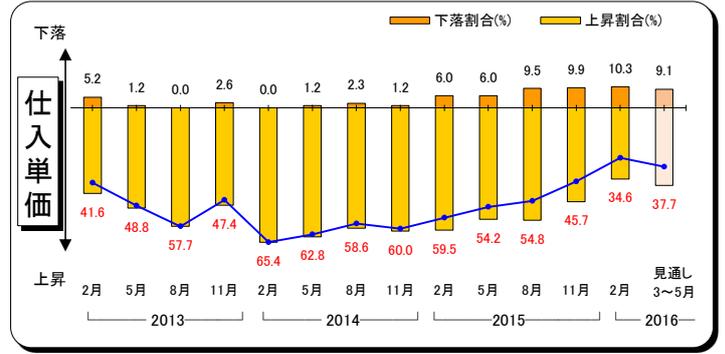
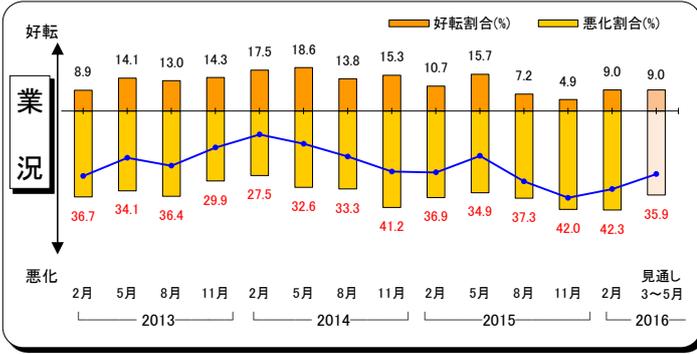


【卸売業】①



【卸売業】②

企業の声（日本標準産業分類順）

食料・飲料卸売業	<p>現況の経営状況は、悪化の一途をたどっているものの、人件費を含む販間費の縮小により、経営的には縮小改善の傾向にあるが、まだ道半ばの感がある。人件費の減少は人員の減少に直結、人員の縮小が大手得意先からの要求に対応することが難しくなり、一步間違えれば取引停止の危機的状況にあるが、管理者が理解を求める努力をしている。反面、地域業者取引は、今まで大手との取引条件の差を埋めるため、犠牲になっていた傾向にあり、社員に対しては、顧客対応はこれ以上質を落とさないことを基点に、日常のお客様対応力の向上に努め、この危機から脱しようと考えている。よって、現在社員は不足しているが、急がず質を見極めた採用を考えている。</p>
食料・飲料卸売業	<p>中国製品の需要が激減したおかげで、国内製造を中心としている弊社には、業況は上向き傾向にあるが、輸入品原料の高騰（仕入価格の上昇による利益減少）は避けられない事実。また、各顧客の支払済渡の延長依頼が多く、資金繰りには悪影響となり、この先に不安はある。</p>
食料・飲料卸売業	<p>見積対応の取引が多いため、利益確保に苦労しております。また、小口の取引が増え、売上確保が非常に難しいです。</p>
鉄鋼製品卸売業	<p>中国経済の減速及び原油安を背景にした株価の急落と、急激な円高の進行、その上、中国国内での余剰鋼材の新興国への大量なる安値販売で、日本鉄鋼業界は大変厳しい状況が続いております。</p>
非鉄金属スクラップ卸売業	<p>価格面は低値観ができてきている。下げすぎだと思う。円安になっていても自動車をはじめとして輸出は増えなかった。むしろ原油安で国内経済的にはプラス面が多いのではないと思う。しかし、価格は当分低いのではないと思う。</p>
再生資源卸売業	<p>先行きの不安はある。</p>
産業機械器具卸売業	<p>細かい内部の事務関係が後回しになってしまう。半導体関係だが、低迷しているため先行きが全く不透明。簡単に人も増員できない。</p>
産業機械器具卸売業	<p>仕入価格は原料安の影響もあり、抑え気味で推移しています。状況として雇用、そして賃金などの安定を目指し、日々苦労をしております。早く景気が良くなることを願います。</p>
自動車部分品・附属品卸売業	<p>現在の人手不足に売上減少でバランスは保たれていますが、人材確保はますます厳しく、今後の新規拡販に影響すると思われます。現況の人員を大切に、広く人材を求めて将来に備えたい。</p>